

全国指定の休日・夜間急病センターを受診された患者さんの 診療情報を用いた臨床研究に対するご協力のお願い

研究責任者 所属 感染症内科 職名 科長
氏名 笠井 正志
連絡先電話番号 078-945-7300

実務責任者 所属 感染症内科 職名 医師
氏名 大竹 正悟
連絡先電話番号 078-945-7300

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院されていた患者さんの診療情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨、感染症内科 大竹正悟までご連絡をお願いします。

1 対象となる方

西暦 2016年 1月 1日より 2019年 12月 31日までの間に、下記施設を受診された患者様。

対象施設(2021年 3月 31日時点)：神戸こども初期急病センター、姫路市休日・夜間急病センター、阪神北広域こども急病センター、松戸市夜間小児急病センター、松本小児・内科夜間急病センター、静岡市急病センター、福井県こども急患センター、大野市休日急患診療所、敦賀市休日急患センター、新居浜市急患センター、橿原休日診療所、和歌山市夜間・休日応急診療センター

2 研究課題名

一次医療施設における内服抗菌薬処方動向の全国多施設後方視的研究

3 研究実施機関

兵庫県立こども病院 感染症内科

神戸こども初期急病センター、姫路市休日・夜間急病センター、阪神北広域こども急病センター、松戸市夜間小児急病センター、松本小児・内科夜間急病センター、静岡市急病センター、福井県こども急患センター、大野市休日急患診療所、敦賀市休日急患センター、新居浜市急患センター、橿原休日診療所、和歌山市夜間・休日応急診療センター

4 本研究の意義、目的、方法

意義

薬剤耐性菌が世界的な問題となっている中で、抗菌薬を適切に使用することが課題である。全国に所在する急患センターにおける抗菌薬使用を調査し比較することで、より有効かつ応用可能な抗菌薬適正使用の方法を普及していくことができるようになる。

目的

- ①全国に所在する急患センターにおいて抗菌薬がどのように処方されているかを調査する
- ②抗菌薬を適切に使用する有効な方法を検討する
- ③急患センターにおける抗菌薬適正使用について、有効な介入を全国へ波及させる

方法

2016年1月から2019年12月の抗菌薬種類別の処方量を後方向視的に調査し、比較検討する。上記期間において、各月毎に受診者数、抗菌薬処方率、各抗菌薬の割合(第3世代セファロスポリン系抗菌薬、狭域ペニシリン系抗菌薬)をグラフ化し、各施設における介入前の抗菌薬処方状況が類似していることを確認した上で統計解析を行う。

本研究は上記施設の多施設共同研究であり、本院の役割は主たる研究施設である。当院以外の施設からのデータの授受がある。

研究責任者 兵庫県立こども病院 感染症内科 笠井正志

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目6-7 078-945-7300(代表)

5 協力をお願いする内容

対象患者のレセプトデータまたは電子診療録を閲覧し、年齢、処方抗菌薬、病名等を調査する。

6 本研究の実施期間

西暦2021年3月15日～2025年3月31日(予定)

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報(年齢、患者番号のみ)です。その他の個人情報(氏名、住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの診療情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものかわからないデータ(匿名化データ)として使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と匿名化データを結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また、研究終了時に完全に抹消します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切開示いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

兵庫県立こども病院感染症内科 実務責任者 大竹 正悟

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目6-7

TEL: 078-945-7300 (代表)

受付時間： 10:00～16:00 (土日祝日、年末年始は除く)

以上